
令和元年度東京都中体連柔道競技部大会組み合わせ実施規定

総合体育大会（体重別選手権）

2-1 大会の位置づけ

- 男子個人戦 （1）全国・関東大会における都代表選手の選出。
（2）各階級上位8名（1，2年のみ）を強化選手に指定する。

2-2 参加数

- 男子個人戦 各階級50名
ブロック代表50 ①6 ②6 ③4 ④8 ⑤6 ⑥10 多摩10（島嶼）

2-3 シード基準

- 男子個人戦 第1シード ブロック大会優勝
第2シード ブロック大会準優勝
第3シード ブロック大会第3位（2名）
*前年度の新人大会結果を考慮する

2-4 組み合わせの方法

- 男子個人戦 （1）全7ブロックを抽選により、a～gに振り分ける。
（2）第1シードから第3シードまでを所定の位置に入れる。第3シードの2名は抽選。
{a1～g1, a2～g2, a3～g3, a4～g4} が決定。
（3）各ブロックの残った選手の抽選。残りが多いブロックから抽選を行う。
第6ブロック・多摩ブロック 残り6名
第4ブロック 残り4名
第1ブロック・第2ブロック・第5ブロック 残り2名
*この際、各ブロックの参加者をヤマに均等に振り分ける。
*同一ブロックの選手どうしは、原則として2回戦までは対戦しない。

2-5 順位決定戦

- 男子個人戦 準決勝の敗者2名による『関東大会第3代表決定戦』を行う。

2-6 表彰

- 男子個人戦 原則として上位8名の選手に表彰を行う。
（ただし、一度も勝利していない選手は表彰対象外とする場合がある）

総合体育大会（女子体重別選手権）

3-1 大会の位置づけ

- 女子個人戦 （1）全国・関東大会における都代表選手の選出。
（2）各階級上位8名（1，2年のみ）を新人大会・次年度総体女子体重別選手権のシード選手とする。
（3）各階級上位8名（1，2年のみ）を原則として強化選手に指定する。

3-2 参加数

女子個人戦 オープン参加

3-3 シード基準

- 女子個人戦 第1シード 前年度総体優勝・前年度新人大会優勝
第2シード 前年度総体準優勝・前年度新人大会準優勝
第3シード 前年度総体第3位・前年度新人大会第3位(2名)
第4シード 上記のシード選手以外で、強化委員が特に推薦する者
第5シード 上記のシード選手以外で、各ブロック競技委員が特に推薦する者(1名)
*第1シードから第4シードまでの選手は、合わせて8名程度とする。
*同一選手が2大会とも入賞の場合、上位成績をシードの対象とする。
*階級を変更した場合、シードランクを1つ下げる。
*同一選手が2階級でシード権を有する場合、今回出場する階級でのシードを対象とする。

3-4 組合せの方法

- 女子個人戦 （1）第1シードから第5シードまでを順番に所定の位置に配置する。複数名のシード内では抽選を行う。
*シード選手どうしのブロックの配置は考慮しないが、シード選手どうしが同一校の場合は考慮する。
（2）各ブロックの残った選手の抽選。
*この際、各ブロックの参加者(シード選手も含めて)をヤマに均等に振り分ける。
*同一ブロックの選手どうしは、原則として2回戦までは対戦しない。

3-5 順位決定戦

- 女子個人戦 （1）各階級上位4名による決勝リーグ戦を行う。
（2）なお、決勝リーグ戦における同一校選手どうしの対戦は、原則として1巡目に行うものとする。
（3）決勝リーグ戦の詳細は以下の通りとする。
①必ず勝敗を決する。（引き分けなし）
②順位は、勝ち数の多い選手を上位とする。
③上記②で同等の場合は、「一本」勝ち（GS一本勝ちも含む）の多い選手を上位とする。
④上記③で同等の場合は、「技あり」による優勢勝ち（GS技あり優勢勝ちも含む）の多い選手を上位とする。
⑤上記④で同等の場合は、GS「指導」の差による勝ちの多い選手を上位とする。
⑥上記⑤で同等の選手が2名の場合、両者の対戦の勝者を上位とする。
⑦同じく、上記⑤で同等の選手が3名の場合、再度3名による順位決定トーナメントを行い決定する。その際の組み合わせは抽選で行う。

3-5 表彰

女子個人戦 原則として上位8名の選手に表彰を行う。
（ただし、一度も勝利していない選手は表彰対象外とする場合がある）

総合体育大会（対抗大会）

4-1 大会の位置づけ

男子団体戦 全国・関東大会における東京都代表校の選出。

4-2 参加数

男子団体戦 計54校 推薦校4（春季大会ベスト4）

ブロック代表50 ①7 ②4 ③4 ④8 ⑤7 ⑥10 多摩10（島嶼）

4-3 シード基準

男子団体戦 第1シード 推薦校①：春季大会優勝

第2シード 推薦校②：春季大会準優勝

第3シード 推薦校③：春季大会第3位

第4シード 推薦校④：春季大会第4位

第5シード 春季大会第5位 且つ ブロック対抗大会優勝・準優勝

第6シード 春季大会第7位 且つ ブロック対抗大会優勝・準優勝

第7シード ブロック大会優勝（春季大会入賞せず）

第8シード ブロック大会準優勝（春季大会入賞せず）

第9シード ブロック大会第3位（2校）

*推薦校が不参加の場合は、同一ブロックで代替校を推薦する。空位となった箇所は、推薦校の中で、下位シードからつめていき、代替校は最下位シードの扱いとなる。

4-4 組合せの方法

男子団体戦 （1）第1シードから第6シードまでを所定の位置に入れる。複数校のシード内では抽選を行う。

{推薦①、推薦②、推薦③、推薦④} および、第5・6シードが決定

（2）全7ブロックを抽選により、a～gに振り分ける。

*推薦⑤、推薦⑥のシードにより一部決定済み

（3）第6シードから第9シードまでを所定の位置に入れる。第9シードの2校は抽選。

{a1～g1, a2～g2, a3～g3, a4～g4} が決定。

*推薦校とシード校のブロックの配置は考慮しない。

（4）各ブロックの残った学校の抽選。残りが多いブロックから抽選を行う。

第6ブロック・多摩ブロック 残り6校

第4ブロック 残り4校

第1ブロック・第5ブロック 残り3校

*この際、各ブロックの参加校（推薦校・シード校も含めて）をヤマに均等に振り分ける。

*同一ブロックの学校どうしは、2回戦までは対戦しない。

4-5 順位決定戦

男子団体戦 ベスト16の学校を対象に、ダブルレペチャージ方式の順位決定戦を行う。また、第3位の2校による『関東大会代表順位決定戦』を行う。但し、本戦トーナメントで対戦済みの場合は再戦は行わず、その勝者を第3代表とする。

4-6 表彰

男子団体戦 順位決定戦の結果通り、優勝・準優勝・第3位・第4位・第5位（2校）第7位（2校）の8校を表彰する。

総合体育大会（対抗女子大会）

5-1 大会の位置づけ

女子団体戦 全国・関東大会における東京都代表校の選出。

5-2 参加数

女子団体戦 オープン参加

5-3 シード基準

女子団体戦 第1シード 春季大会優勝
第2シード 春季大会準優勝
第3シード 春季大会第3位（2校）
第4シード 春季大会第5位（2校）
第5シード 春季大会第7位（2校）
第6シード 上記のシード校以外で、各ブロック競技委員が特に推薦する学校（1校）

5-4 組合せの方法

女子団体戦 （1）春季大会の上位8校を振り分ける。但し、複数校のシード内では抽選を行う。その後、第6シードの抽選を行う。
（2）各ブロックの残った学校の抽選。残りが多いブロックから抽選を行う。
*この際、各ブロックの参加校（シード校も含めて）をヤマに均等に振り分ける。
*同一ブロックの学校どうしは、原則として1回戦で対戦しない。

5-5 順位決定戦

女子団体戦 ベスト8の学校を対象に、シングルレペチャージ方式の順位決定戦を行う。

5-6 表彰

女子団体戦 順位決定戦の結果通り、優勝・準優勝・第3位（2校）・第5位（4校）の8校を表彰する。